

品質保証&声だより 6 2015

組合員さんの声

CO・OP大きな果肉のブルーベリージャム 400gを開ける際、フタがかたく開けにくい。

改善しました

ご不便をお掛けし申し訳ございません。フタは製品の品質保持のため、一定の強度を設定しております。同様の声を他からもいただき、6月1回からリニューアルし、開ける時に力をかけやすくするよう、瓶の口径を小さく（変更前：82mm→変更後：63mm）しました。味や量はこれまでと変わりません。

この商品は果肉の食感が味わえる大粒のブルーベリーを使用したジャムです。この機会にぜひお試しください。今後ともご意見をお寄せくださいませ。



4月度商品検査実績

●微生物検査 1,014検体

●自主基準不適合となる事例はありませんでした。

●理化学検査 553検体

食品添加物	簡易農薬	畜種判定	残留農薬 (外部検査機関へ依頼)	精米品種判定 (外部検査機関へ依頼)	カビ毒	
194検体	50検体	6検体	5検体	4検体	4検体	
検査の結果、いずれも問題ありませんでした。						
放射性物質検査 (NaIシンチレーション スペクトロメータ※①)	66検体					
		無店舗商品抜取で米8検体、野菜8検体、果物5検体、牛乳10検体、鶏卵10検体、水産14検体、飲料1検体、店舗商品抜取で米7検体、水産1検体、冷蔵日配2検体検査の結果、全て検出限界値(20Bq/kg)以下でした。				
放射性物質検査 (NaIシンチレーション サーベイメータ※②)	80検体					
		無店舗商品抜取で野菜32検体、果物10検体、きのこ28検体、店舗商品抜取で野菜6検体、果物4検体検査の結果、全てバックグラウンドとの差異が※③3kcps(キロ・カウント・パー・セカンド)以内となりました。				

※①NaI(エヌエーアイ)シンチレーションスペクトロメータ(遮蔽体(しゃへいたい)付検出器で核種を特定できるもの:ヨウ素131、セシウム134、セシウム137を測定)

※②NaIシンチレーションサーベイメータ(遮蔽体無しの持ち運びできる機器:ガンマ線総量を測定)

※③kcps(キロ・カウント・パー・セカンド):1秒間に対象となるものから何回放射性物質が放出されているか測定するものです。奈良県行政と同様にバックグラウンド(放射線測定の際の測定対象以外からの放射線で宇宙線や天然の放射性物質に起因する)との差異を3以内としました。

NaIシンチレーションサーベイメータではガンマ線総量を測定し、より多くの検体を測定し、検出が疑われる場合は、NaIシンチレーションスペクトロメータで確認検査を行うこととしています。

今月のおしらせ 賞味期限について

食品に表示されている賞味期限の定義は次のような内容です。

「定められた方法により保存した場合において、期待されるすべての品質の保持が十分に可能であると認められる期限を示す年月日をいう。ただし、当該期限を超えた場合であっても、これらの品質が保持されていることがあるものとする。」

つまり、賞味期限は、おいしく食べることができる期限で、この期限を過ぎても、すぐ食べられないということではありません。ただし、開封後については賞味期限にかかわらず早めにお召し上がりいただく必要があります。

5月16日製造分から、生協牛乳(1000ml 500mlミニ)の賞味期限が延長されました。今後、牛乳パックに印字されている賞味期限のところに(開封前)と記載していきます。牛乳は栄養豊富な食品です。開封後は傷みやすくなりますので、特に温度管理に注意し、お早めにお召し上がりください。

賞味期限
(開封前)
製造年月日
生協牛乳

